様式第20（第２条第４項関係）

電気通信役務通信量等状況報告
取扱対地別品目別回線数

年３月31日現在

サービスの種類（細区分）

事業者名

品目／取扱対地					合計
その他					
合　計					

注１　専用役務（国際テレビジョン伝送サービス、国際音声放送伝送サービス、国際ディーリング情報伝送サービス及び国際テレビ会議サービスを除く。）について記載すること。
２　契約約款等において定めるサービスの細区分ごとに別葉とすること。
３　品目は、契約約款等において定める区分によること。
４　取扱対地については、回線数の合計の多い順に５０対地まで記載し、それ以外の取扱対地については、その他として一括して記載すること。
５　「取扱対地」及び「品目」の項及び欄は、必要に応じ、適宜増減すること。
６　用紙の大きさは、日本工業規格Ａ列４番とすること。